

スライドカンファレンス (Panoptiq バーチャルスライド形式)

6月3日(日) 8:30~11:00 第1会場 (1F さっぽろ芸文館 ニトリ文化ホール)

今回のスライドカンファレンスは、Panoptiq という細胞診に最適のバーチャルスライドシステムを用いた3次元画像でのスライドカンファレンスを企画しました。近年、LBC法による標本作製が普及してきました。今回は、やや立体的細胞構築のある材料を用い、従来の細胞所見に加えて新たなる診断の手がかりとなる細胞所見を模索することを目的としています。

従来の直接塗抹標本やLBC標本による各領域での症例を用意しております。

本スライドカンファレンスを通して、参加いただいた会場の多くの方と討論出来ることを期待しております。

座長：寺本典弘 (国立病院機構四国がんセンター)

佐藤正和 (国立病院機構岩国医療センター臨床検査科)

出題者

症例1. 乳腺穿刺

清水 健 (JCHO 埼玉メディカルセンター病理診断科)

症例2. 甲状腺穿刺

福田由美子 (国立病院機構福山医療センター臨床検査科病理)

症例3. 膵臓 EUS-FNA

藤島史喜 (東北大学病院病理部)

症例4. 婦人科頸部

長友忠相 (大阪大学医学部附属病院病理部)

症例5. 腹水

小嶋健太 (国立病院機構九州がんセンター)

回答者

寺戸信芳 (九州大学病院病理診断科・病理部)

山谷千晴 (中通総合病院病理部)

岩崎朋弘 (静岡県立総合病院病理学部)

吉田美帆 (国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター)

森藤哲史 (神戸大学医学部附属病院病理部)

医療安全セミナー

6月2日(土) 10:40~11:40 第1会場 (1F さっぽろ芸文館 ニトリ文化ホール)

座長：藤井多久磨 (藤田保健衛生大学産婦人科)

多重複雑化する安全管理の仕組み：特定機能病院の立場より

札幌医科大学医学部病院管理学¹⁾, 札幌医科大学附属病院医療安全部兼循環器腎臓代謝内分泌内科²⁾

土橋和文^{1,2)}